



2022年1－3月期四半期別GDP速報（2次速報値） における推計方法の変更について

令和4年5月27日
内閣府経済社会総合研究所
国民経済計算部

1. 季節調整について

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、2021年10－12月期四半期別GDP速報（2次速報値）において設定したダミー変数¹に加え、2022年1－3月期四半期別GDP速報（2次速報値）において、表1のとおり加法型異常値処理のダミー変数を設定する²。

なお、速報期間（2021年1－3月期）以降の処理は、暫定的な処理であり、こうしたダミー変数を残すか否かについては、第一次年次推計期間である2020年1－3月期から10－12月期に設定しているダミー変数の再検討と合わせて、2022年7－9月期四半期別GDP速報（2次速報値）において再度検証する。

（表1）

系列（名目及び実質）	X-12-ARIMAにおけるダミー変数
国内家計最終消費支出のうち、耐久財	A02022.1
政府個別消費支出	A02022.1
形態別総固定資本形成のうち、輸送用機械	A02022.1

（以上）

¹ 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した2020年1－3月期以降2021年10－12月期までのダミー変数の設定については、「2021年10-12月期四半期別GDP速報（2次速報値）における推計方法の変更について」（令和4年2月25日）の表1及び表2を参照

(https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/reference1/siryou/2022/pdf/announce_20220225.pdf)

² 1次速報時にダミー変数を設定した系列に加え、2次速報で公表される形態別総固定資本形成のうち、輸送用機械についてもA0ダミーを設定する。